

## 再評価結果（平成16年度事業継続箇所）

担当課：道路局国道・防災課  
担当課長名：中島 威夫

事業名	一般国道438号 <small>さかいで</small> 坂出拡幅		事業区分	一般国道	事業主体	香川県
起終点	自：香川県坂出市川津町井出の上 至：香川県坂出市川津町蓮 尺			延長	2.0 km	
事業概要	国道438号は、香川県中央部の坂出市から琴南町までを南北に結んでおり、坂出市では瀬戸中央自動車道の坂出インターチェンジ、国道11号、綾歌町では国道32号に連結するなど重要な路線である。坂出拡幅は交通渋滞を解消するための延長2kmの4車線道路である。					
H6年度事業化	S38年度都市計画決定 (H13年度変更)	H6年度用地着手	H6年度工事着手			
全体事業費	約100億円		事業進捗率	95%	供用済延長	1.4 km
計画交通量	39,300台/日					
費用対効果 分析結果	B/C (事業全体) 11.3 (残事業) -	総費用 (事業全体) -/106億円 事業費：-/104億円 維持管理費：-/3億円	総便益 (事業全体) -/1198億円 走行時間短縮便益：-/1163億円 走行費用減少便益：-/30億円 交通事故減少便益：-/5億円	基準年 平成15年		
事業の効果等	<ul style="list-style-type: none"> <li>物流効率化の支援（重要港湾坂出港へのアクセス向上が見込まれる）</li> <li>主要な観光地へのアクセス向上（国営讃岐まんのう公園）</li> <li>災害への備え（緊急輸送道路ネットワーク計画に位置付け）</li> </ul> <p style="text-align: right;">他2項目に該当</p>					
関係する地方公共団体等の意見	国道438号は、地域交流の促進、交通混雑の緩和等に重要な役割を果たすことが期待されており、坂出市をはじめとする関係1市7町2村の首長で構成される国道438号整備促進期成同盟会より早期整備の要望（平成15年9月）を受けている。					
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等	周辺では宅地開発も進み、坂出市内区間における交通渋滞は深刻化している。					
事業の進捗状況、残事業の内容等	支障物件が多く、用地補償協議に時間を要したが、順次工事着手し、現在までに1.4km区間を4車線で完成供用している。					
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等	平成16年度に事業を完了、全線供用予定である。					
施設の構造や工法の変更等	プレキャスト製品を用い、建設残土を有効に利用する等コスト削減を図っている。					
対応方針	事業継続					
対応方針決定の理由	以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。					
事業概要図						

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものです。